

# 平成24年度

## 市民文化スポーツ局予算要求方針

### 【目次】

- 1 平成24年度市民文化スポーツ局予算要求総括表及び経営方針・・・1
- 2 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・・・・・4
- 3 事務事業の見直し等（主なもの）・・・・・・・・・・・・・・9

# 1 平成24年度市民文化スポーツ局予算要求総括表及び経営方針

## (1) 平成24年度市民文化スポーツ局予算要求総括表

### 【一般会計】

平成24年度要求総額 12,689,702千円  
 (平成23年度予算額 10,716,021千円)  
 前年度比 +18.4%

### 《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成24年度 予算要求額 A	平成23年度 予算額 B	増 減 A-B
新地域コミュニティ活性化支援事業	4,322	0	4,322
新(仮称)市民活動団体等による環境未来都市推進支援事業	10,000	0	10,000
黒崎副都心「文化・交流拠点地区」関連事業	2,483,229	338,658	2,144,571
(仮称)北九州市漫画ミュージアム関連事業	277,760	742,064	▲464,304
新戸畑D街区スポーツ施設整備事業	138,200	0	138,200
暴力追放運動の推進	49,641	51,012	▲1,371
新防犯カメラ設置事業	55,982	0	55,982

## (2) 平成24年度 市民文化スポーツ局経営方針

市民文化スポーツ局では、『人にやさしく元気なまちづくり』の実現に向けて、市民主体のまちづくりを推進するとともに、すべての市民生活の基盤となる安全・安心の維持、増進に取り組みます。

また、芸術・文化、スポーツの振興を通じたにぎわい、ふれあいづくりの創造や地域コミュニティづくりに向けた活動支援、市民と行政が協働・連携していくための仕組みづくりを行います。

### ①市民との協働・連携の推進

#### 課題

- ・地域の様々な課題に対応するためには、市民自らがまちづくりに主体的に関わっていくことが重要です。
- ・その一方で、地域においては、自治会や町内会の加入率が低下するとともに、地域づくりを支える担い手不足や人材の高齢化が進んでいます。
- ・市民のコミュニティ活動を支えるため、市民に身近な行政機関である区役所の機能強化が必要です。

#### 方針

- ・地域活動の拠点となる市民センターの整備や、住みよいまちづくりを目指した地域の自主的活動への助成など、ハード・ソフト両面における支援を進め、地域の活性化を促進します。
- ・自治会などの地域団体やNPO、企業、行政など、公共サービスを担う多様な主体による地域づくりや協働を推進します。
- ・区役所がその機能を最大限に発揮し、地域の個性を活かしたまちづくりやコミュニティ活動への支援を積極的に進めます。

## ②にぎわい、ふれあいづくりの創造

### 課題

- ・あらゆる世代の誰もが気軽に芸術・文化、スポーツに親しむことのできる環境を整備し、にぎわいやふれあいの醸成と、次世代を担う人材を育成することが重要です。
- ・また、芸術家が集まり育つまちづくりや、多種多彩な市民スポーツの振興を図り、その情報を発信して多彩な交流を創出することが必要です。

### 方針

- ・文化振興計画とスポーツ振興計画に基づき、文化、スポーツ施策を効果的かつ計画的に推進します。
- ・漫画や演劇など、本市が持つ芸術・文化資源を活かした施設整備や公演、芸術人材の育成等を行いその情報を発信します。
- ・スポーツ施設の整備に取り組むとともに、プロスポーツチームの育成支援や、大規模スポーツ大会の誘致などにより、まちなぎわいを創出します。

## ③安全・安心の維持、増進

### 課題

- ・安全・安心で快適な生活は、市民の日常において最も基本的な要素であり、その維持、増進には、継続的で地道な取組が必要です。また、市民のモラル・マナーの向上及び市内全域にわたる迷惑行為の防止を図ることも不可欠です。
- ・暴力団による手段を選ばない悪質で凶悪な犯罪は、平穏な市民生活や健全な企業活動に悪影響を及ぼしています。

### 方針

- ・LED防犯灯等の設置や防犯活動を進めるとともに、生活環境パトロールや交通安全対策、安全で安心な生活環境の維持・増進に引き続き取り組みます。
- ・「路上喫煙」「ごみのポイ捨て」「飼い犬のふんの放置」「落書き」等の迷惑行為の防止を徹底し、モラル・マナーアップに取り組むことにより、市民の快適な生活環境の確保を図ります。
- ・暴力のない明るい北九州市の実現をめざし、暴力追放に向けた各種施策や防犯カメラの設置などに取り組めます。
- ・消費生活センターの機能を強化し、地方消費者行政の一層の充実を図ります。

## 2 重点的に取り組みを行う主なもの

### (1) 市民との協働・連携の推進

#### Ⅲ－3 拡充

- ・地域カルテづくり事業 7,000 千円  
(事業概要) (うち拡充分 3,500 千円)  
地域ごとの課題の把握と解決に向けた取り組みを促進するため、住民が参加するワークショップ等を開催し、地域情報や課題解決のアイデア等を盛り込んだ地域カルテを作成します。

#### Ⅲ－3 新規

- ・**新** 地域コミュニティ活性化支援事業 4,322 千円  
(事業概要)  
地域活動の担い手不足の解消に向けて、企業や従業員の参加を促進し、時代の変化に対応できる新たな地域コミュニティづくりを目指します。

#### Ⅲ－3 新規

- ・**新** 認定NPO法人制度事務事業 4,500 千円  
(事業概要)  
新たに実施する認定NPO法人の認定事務を適正に実施するとともに、NPOへの支援や育成の強化を図っていくため、NPO会計に関する専門的な審査・指導体制等の確立を図ります。

#### Ⅲ－3 新規

- ・**新** (仮称) 市民活動団体等による環境未来都市推進支援事業 10,000 千円  
(事業概要)  
「北九州市環境未来都市」の推進に貢献する市民活動団体等に対して、その活動を支援します。

### Ⅲ－３新規

- ・新 離島振興計画策定事業 3,000 千円  
(事業概要)

北九州市離島振興計画の実施期間満了に伴い、藍島・馬島の振興に関する新たな計画の策定を行います。

### Ⅲ－３拡充

- ・区行政推進事業 310,000 千円  
(事業概要) (うち拡充分 35,000 千円)

市民に最も身近な区役所が市民ニーズの的確な把握や施策への対応、コミュニティ活動への積極的な支援など、地域の課題解決に向けて、その機能を最大限に発揮し、住民主体のまちづくりを推進します。

### Ⅲ－３新規

- ・新 市制50周年記念文化事業 53,575 千円  
(事業概要)

市制50周年を記念し、年間を通じてさまざまなイベントを展開することにより、地域文化の向上を図るとともに、文化都市としての情報発信を行います。

## (2) にぎわい、ふれあいづくりの創造

### Ⅲ－２・拡充

- ・黒崎副都心「文化・交流拠点地区」関連事業 2,483,229 千円  
(事業概要) (うち拡充分 2,144,571 千円)

黒崎副都心「文化・交流拠点地区」において、副都心に相応しい都市機能の充実と、地域の回遊性の向上を図り、黒崎の活気と賑わいを再生させるため、ホールの整備・オープニングイベント等を行います。

### Ⅲ－２ 継続

- ・（仮称）北九州市漫画ミュージアム関連事業 277,760 千円  
（事業概要）

平成 24 年度半ばに開館を予定している漫画文化の拠点施設である、「（仮称）北九州市漫画ミュージアム」のオープニングイベント及び管理運営を行います。

### Ⅲ－２ 新規

- ・**新** 戸畑 D 街区スポーツ施設整備事業 138,200 千円  
（事業概要）

身近なスポーツ施設の充実を図るため、戸畑 D 街区のスポーツ施設の整備について、整備計画を踏まえ、既存建物の解体・撤去工事等を行います。

### Ⅲ－２ 継続

- ・ホームタウン推進事業 54,900 千円  
（事業概要）

多種多様な市民スポーツの振興や市民の一体感の醸成等を図るため、本市をホームタウンとする「ギラヴァンツ北九州」や、準ホームタウンとする「福岡ソフトバンクホークス」等のスポーツ観戦や体験教室の開催などを通じ、ホームタウン化の推進を図ります。

### Ⅲ－２ 継続

- ・ギラヴァンツ北九州支援事業 50,000 千円  
（事業概要）

市民に夢と感動を与え、市民が一つになれるシンボルチームを育てるため、Ｊリーグ 2 部（Ｊ２）に参入した本市初のプロスポーツチーム「ギラヴァンツ北九州」に対し、支援を行います。

### Ⅲ－２新規

- ・新 市制50周年記念スポーツ大会開催準備・検討事業

22,808 千円

#### (事業概要)

市制50周年を記念して、競技志向の高いシニア世代（35歳以上）を対象とした全国規模の総合スポーツの祭典「日本スポーツマスターズ2013北九州大会」の開催準備を行います。

また、「(仮称)北九州シティマラソン」について、コースの設定や各種課題を解決するために関係諸機関と協議・検討を行うとともに、各種調査を実施し、開催に向けた準備を進めます。

## (3) 安全・安心の維持、増進

### Ⅱ－１継続

- ・暴力追放運動の推進

49,641 千円

#### (事業概要)

暴力団による介入を防ぐため、市の事業からの暴力団排除をはじめ、暴力追放大会の実施など、警察等と連携を深め、官民一体となった活動を一層強化します。また、市民等が安心して暴力団の排除のための活動に取り組むことができるよう、その安全確保のための支援などを行います。

### Ⅱ－１新規

- ・新 防犯カメラ設置事業

55,982 千円

#### (事業概要)

暴力団による資金獲得活動等が市民生活や企業活動に多大な脅威を与えていることに加え、多発する街頭犯罪の現状に鑑み、街頭防犯カメラを設置し、都市の安全・安心を確保するとともに、都市イメージの回復をめざします。



### Ⅲ－１ 拡充

- ・モラル・マナーアップの推進 51,753 千円  
(事業概要) (うち拡充分2,708千円)

迷惑行為のない快適な生活環境を確保するため、小倉・黒崎の重点地区内の巡視を実施するとともに、推進地区（5地区）等の地域の自主的な活動を支援します。

また、教育教材で学習した児童がつくる標語の展示会開催や標語入りポスターの掲示、音声による広報など、モラル・マナーアップの推進を図ります。

### Ⅱ－１ 継続

- ・地域防犯対策事業 39,814 千円  
(事業概要)

地域の自主防犯団体「生活安全パトロール隊」に対し、人的（各区に指導員を配置）、物的支援を行うとともに、隊員への研修や活動意欲の喚起・情報交換の場となる「北九州市民防犯大会」などを実施します。

また、安全対策として小学生などを対象とした「安全セミナー」を実施します。

### Ⅱ－１ 継続

- ・防犯灯関連事業 300,019 千円  
(地域総括補助金含む)

(事業概要)

夜間の犯罪発生を防止し、通行の安全を図るため、自治会などに対し、設置費や維持管理費(電気代など)の一部を補助するとともに、環境にやさしいLED防犯灯等の整備促進を図ります。

### Ⅱ－１ 拡充

- ・消費生活相談体制及び消費者被害未然防止策の充実 148,503 千円  
(事業概要) (うち拡充分5,372千円)

多重債務問題をはじめ、ますます多様化・複雑化する消費者問題の円滑な解決を図るため、これまで実施してきた相談体制の整備や消費者被害防止施策に加え、「福岡県消費者行政活性化基金事業補助金」を活用した効果的な取組みを実施し、消費者行政を強化・充実します。

### 3 事務事業の見直し等（主なもの）

#### （1） 行政評価による見直し

##### ①文化情報提供事業

「ひろば北九州」作成等に伴う費用について、これまでの実績を分析した上で、作成費用を削減します。

##### ②暴力追放運動推進事業

市民が安全に安心して暮らせる社会の実現、社会経済活動の健全な発展のため、暴力追放に向けた各種施策や防犯カメラの設置などに取り組みます。

#### （2） その他の見直し

##### ①防犯灯維持管理事業等

市設置の防犯灯を蛍光灯から環境にやさしい LED 等に取り替えることで、電気料などの削減を図ります。